

Drive@earth



PAJERO



## ➤ 走行性能TOP

➤ AWC (All Wheel Control)

➤ ボディ

➤ 足回り

➤ エンジン

➤ 駆動

➤ 安全性

### SPECIAL INTERVIEW

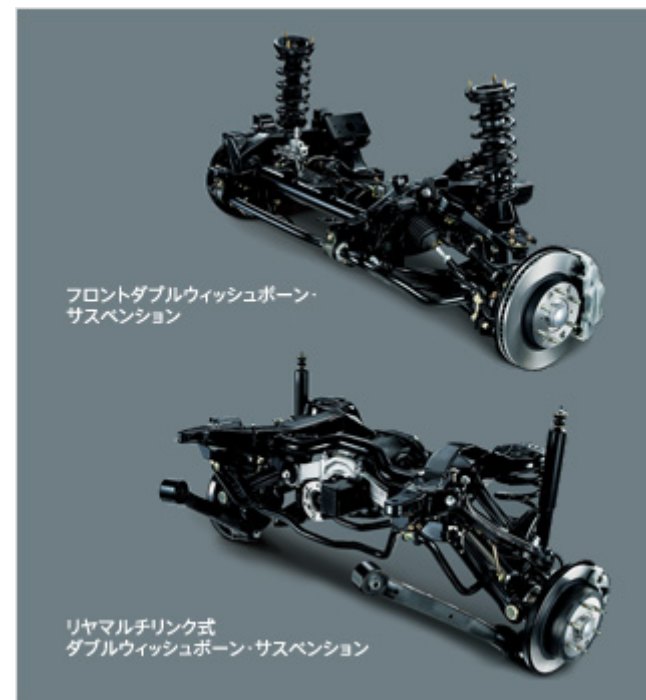
ラリードライバー 増岡浩氏が語るパジェロ

## 足回り

### 4輪独立懸架式サスペンション

起伏の激しい路面での接地性のよさから、オフロード車では常識となっているリジッドサスペンション。しかし、ダカールラリーなどにおいてはフラットダートでの高速走行時に車輪がバタつくなど、おもに路面追従性で限界が来ていました。パジェロが求めたのは、高性能なタイヤをコントロールし、そのパフォーマンスをフルに引きだせるサスペンションでした。ハイウェイでのスムーズなレーンチェンジとフラットライドな乗り心地、ワインディングでの軽快な身のこなし。オンロード、オフロードを問わず、高速走行での洗練された操縦安定性を発揮する4輪独立懸架式サスペンション。つねにタイヤを路面へ垂直に接地させる理想的なジオメトリ特性とバネ下重量の軽さに加えて、4輪がそれぞれ最適な角度で路面に接地する4輪独立懸架方式により、起伏に富んだ路面での高速走行でも、タイヤの接地性と追従性を高レベルで実現。いちだんと効率的なトラクション性能を発揮します。そのうえワイドトレッドにより旋回性能と操縦安定性を向上させています。また起伏の激しい路面に備えて、フロント

220mm、リヤは260mm(ロング)・270mm(ショート)の充分なストローク量を確保。すぐれた走破性を発揮します。



## 大径18インチタイヤ & アルミホイール

<9本スポーク: SUPER EXCEED (LONG / SHORT)、  
6本スポーク: VR-IIに標準装備>

クルマが路面と会話し、ポテンシャルを路面に伝えるのはタイヤの仕事です。パジェロは、より高性能な走りをめざして、3.8L車にはハイパフォーマンスな265/60R18タイヤを装着。オンロードでの高速安定性と、オフロードでの高い走破性を両立したオールラウンドタイヤ(マッド&スノー)です。精悍で洗練された存在感を主張するデザインの異なる2種類のアルミホイールと組み合わせています。



265/60R18タイヤ(マッド&スノー) & アルミホイール(9本スポーク)

● 装備やオプションの組み合わせ等の詳細は、「スペック」の「主要装備」をご覧ください。

